

# 令和5年度 第3回愛媛県渋滞対策協議会 議事概要

1. 日 時：令和6年2月28日（水）10：00～11：00

2. 場 所：松山河川国道事務所 2F第1・第2会議室（WEB併用）

## 3. 議 題

- (1) これまでの経緯
- (2) 主要渋滞箇所の評価
- (3) 松山空港周辺の渋滞対策
- (4) 今年度の通勤時間帯のTDM実施結果
- (5) 今年度の観光期の経路誘導対策と次年度の取組み
- (6) 今後の渋滞対策

## 4. 議事要旨

- 「(2) 主要渋滞箇所の評価」において、主要渋滞箇所のうち江戸岡交差点を暫定解除（追加対策不要な経過観察箇所）、北宇和島町交差点を指定解除した。
- 「(5) 今年度の通勤時間帯のTDM実施結果」において、アンケート結果によると所要時間の変化などの効果を実感できなかった方も少なからずいるので、通勤時以外の付随的なメリット（退勤時の混雑回避等）も含めて企業等の実感した効果をHP等で紹介するとよいとの意見があった。また、今回のTDM施策では、時差出勤を中心に呼びかけをしていたが、アンケート結果によると経路変更を選択している人も多かったので、来年度以降は経路変更も含めた呼びかけをするとよいとの意見があった。
- 「(5) 今年度の通勤時間帯のTDM実施結果」において、昨年11月に実施したTDM施策に対する表彰企業について、承認を得た。
- 全体を通して、物流の2024年問題が大きく取り上げられている中で、渋滞を減らすことはドライバーの勤務時間を削減することに直結するため、引き続きしっかりと渋滞対策を行っていただきたいとの意見があった。また、愛媛県内において最も重要なことは、松山外環状道路のインター東線あるいは延伸部分を早く整備することでありつつも、短期的・中期的・長期的、ソフト・ハード含めて対策を組合せ、ドライバーの負担を軽減できるようにしていただきたいとの意見があった。